

# プレミアムコース6日目 エネルギー治療・総復習



ALLアプローチ協会  
代表 山口 拓也



## • 【ALLアプローチ協会の運営理念】

- ①私たちの使命は、我々自身が日々**成長**と**進化**を通じて世界中のセラピストに**真の治療技術**を提供していく。それにより、世界中の患者様が**健康・幸せ・笑顔**を手にとけると同時にセラピスト自身が貢献という**幸福感**を感じてもらうことである。
- ②予防医学としては、人間本来が持つ**自然治癒力**が最大限発揮できるように我々スタッフ一同が全力でサポートしていく。その結果、世界中の人々が**健康**となることが**最大の社会貢献**であり常に全力を注いでいく。

# 今日のセミナー内容・アウトカム

## 【セミナー内容、アウトカム】

- ・ 筋膜、内臓、頭蓋仙骨療法、経絡治療、操体法の精度アップ
- ・ より同調するためには？
- ・ エネルギー治療と通常の治療を掛け合わせる
- ・ チャクラについて
- ・ エネルギーテクニック紹介
- ・ 患者様に根本解決する方法とは？
- ・ Oリング（TL）とは・・・？

# 治療の精度をアップさせるには・・・

## 同調と調和を意識する

同調：相手との波長を合わせる（周波数を合わせる）



調和：相手と一体になっていく（境界線を無くすこと）



調和ができて、はじめてイメージが相手に波及する

【具体的には？】

- ・ 治療する際に肋骨が溶けて肝臓が掴めている状態になるなど
- ・ 内臓がアイスのように緩むような感覚が感じてくるなど

# 同調や調和が行えるようになるためには？

## ①触診の基礎をしっかりとる

- ・ 胸骨を対象部位に向ける
- ・ 骨to骨 + ダイヤル式タッチ
- ・ 重心は、支持基底面内に止める
- ・ 目付けに気をつける（周辺視野）
- ・ 脇、肘、小指の意識（小腸経）
- ・ 鳩尾を緩める
- ・ 体重は、内踵の真下に乗せる



# 同調や調和が行えるようになるためには？

## ②相手の体をしっかりイメージできる

- ・治療者と患者さんの治療部位をしっかりとイメージする。  
(構造・重さ・機能・硬さ・緩んだ状態・治療後)
- ・治療する前に治療後のイメージも掛け合わせる
- ・治療中は、一番変化の出やすいイメージを行う  
(とけるように緩んでいく、振動して緩みんでいく、エネルギー循環の改善、アライメントの修正)

## 実践

(自分の可動域をイメージで変えてみましょう。)  
筋膜・骨格・内臓・頭蓋・経絡

# 同調や調和が行えるようになるためには？

## ③自分の体調やマインドセット（見方や考え方）に気を配る。

### （体調について）

- ・患者さんの状態が治療者側にも伝わるように自分の状態も相手に伝わってしまう。
- ・常に自分の体調を良い状態に保たなければいけない

### （マインドセットについて）

- ・同調や調和は、マインドセットに大きく影響する。
- ・治療に自信がない、苦手意識がある、治療しても変化しないなどの考えが調和を阻害する。

# 治療の精度をアップさせるには・・・？

## ②エネルギー治療を利用した筋膜・内臓・頭蓋・経絡治療

ただ・・・

無理にエネルギー治療を行わなくても良い。

まずは、同調や調和をしっかりと行えば十分成果は出る。

同調や調和が行えない状況ではエネルギー治療の介入ができない。

これからの話は、同調や調和が行える人がさらなる治療精度アップのために行う話です。

# 今日の総復習治療ポイント

## 同調や調和がまだ不十分だと思う人のポイント

### ①触診の基礎をしっかりとる

- ・ **胸骨**を対象部位に向ける
- ・ **骨to骨** + **ダイヤル式タッチ**
- ・ 重心は、**支持基底面内**に止める
- ・ 目付けに気をつける (**周辺視野**)
- ・ 脇、肘、小指の意識 (**小腸経**)
- ・ **鳩尾**を緩める
- ・ 体重は、**内踵の真下**に乗せる

### ②相手の体をしっかりとイメージできる

- ・ 治療部位の明確なイメージ

### ③自分の体調やマインドセット（見方や考え方）に気を配る。

- ・ 体調状態、自分を信じる

## 同調や調和がある程度（80%以上）行えている人

### ①同調や調和の精度をアップ

- ・ 姿勢の調和やイメージをより鮮明にする

### ②エネルギー治療を概念に取り入れる

- ・ レイキやチャクラの概念

### ③筋膜・内臓・頭蓋仙骨療法・経絡治療にエネルギー治療を掛け合わせる

- ・ 通常治療の精度をアップさせる  
(呼吸法・ポジショナルリリース・軸圧法・タッチ)

### ④本質的なエネルギー治療とは？

- ・ 在り方について

### ⑤遠隔治療を試しに練習

# エネルギー治療（霊気について）

- ・ 霊気（霊気＝宇宙生命エネルギー）は、日本生まれ。
- ・ 人は、誰でもこのエネルギーが体に流れており体の健康を保っている。
- ・ 施術者が自分の手から患者の体にエネルギーを与えて治癒を促進させる
- ・ 本来は、筋膜や内臓などに掛け合わせるものでもなくエネルギーを患者様に伝えるチャネル（パイプ）として自分を利用する



# エネルギー治療の使い方（霊気）

（筋膜・内臓治療）

緩みたい筋肉・内臓に自分を媒体としてエネルギーを注いでいきながら通常治療を行なっていく。

（頭蓋仙骨療法）

下垂体・視床下部・松果体などにエネルギーを取り入れていく

（経絡治療）

活性化させたい12経脈にエネルギーを注いでいく

# エネルギー治療（靈氣）を行うようにするために？

## ステップ①

### 【センタリングを行う】

センタリングとは・・・

「自分の中心と天、宇宙の中心を1つにする意識と感覚のこと」  
(方法)

- ①宇宙のイメージをしっかりと作る（画像）。
- ②自分の頭頂部から細い糸を上の方に伸ばして、その先端が宇宙の源に届くイメージをする。
- ③届いたら、そこから眩しく優しい光のエネルギーが自分に降りてきている状態を思い浮かべる。
- ④イメージしにくい人は、第2チャクラを意識してパイプのイメージで身体にエネルギーを通していく。  
(瞑想と同じやり方でセンタリングをイメージする)



# エネルギー治療（霊気）を行うようにするために？

## ステップ②

### 【グラウンディングを行う】

グラウンディングとは？

地に足をつけてエネルギーを引き入れるエクササイズ。

グラウンディングが行えていないと疲労感やエネルギー不足にながってしまう。

チャクラに1つ1つ通していく。

・ 方法：別紙参照



# チャクラについて

チャクラとは・・・？

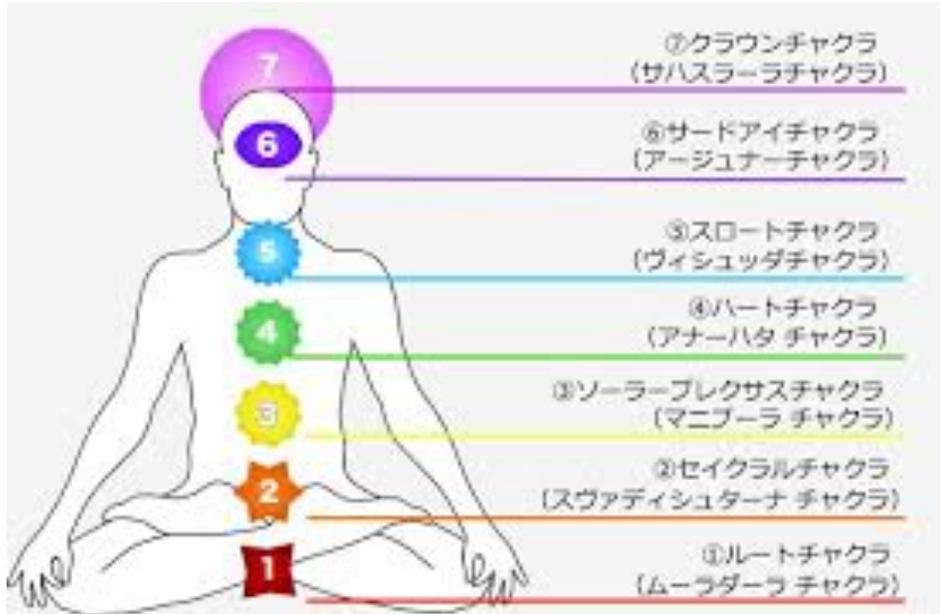
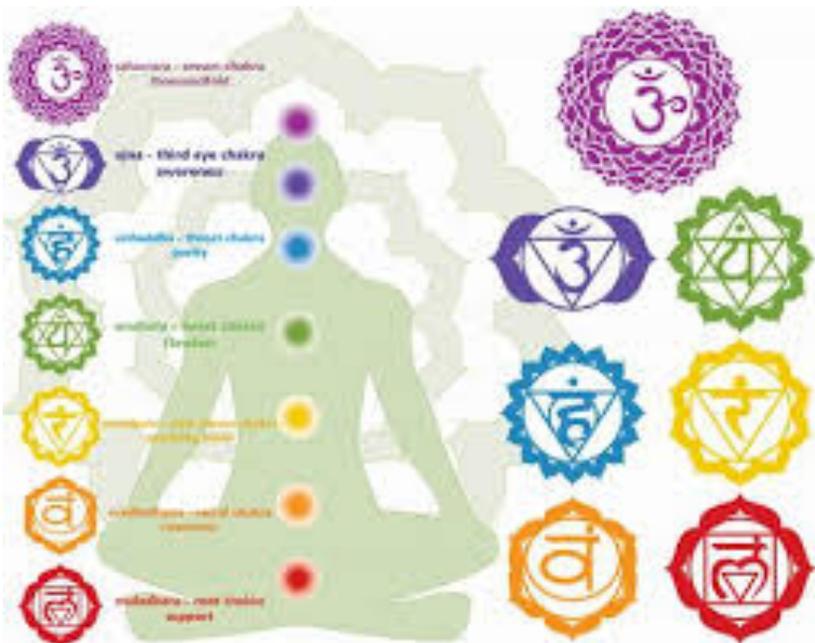
「チャクラ」は、サンスクリット語で「車輪」「回転」の意味します。「気」「エネルギー」の出入り口の役割を果たします。

センタリングやグラウディングは、このチャクラにエネルギーを通して行きます。

各チャクラは、体の特定の臓器や領域と繋がりがあり、その働きによって影響を及ぼします。

宇宙の生命エネルギーは、各チャクラに取り込まれ、構成要素に分解されてから経路によって神経系、内分泌腺、血液と送られて身体に栄養を与えます。

# チャクラ × 内臓・頭蓋仙骨療法



# エネルギー治療が行えるようにするためには？

## 【ステップ③】

治療に必要な事を知る

- ①イメージ
- ②知識
- ③呼吸
- ④お互いの在り方
- ⑤センタリングやグラウンディングの重要性

# エネルギー治療が行えるようにするためには？

## 【ステップ④】

### 実践編（筋膜）

①センタリングで受け取ったエネルギーを緩みたい筋肉に自分を介して送り込む。

## 【ステップ⑤】

### 実践編（内臓）

②センタリングで受け取ったエネルギーを緩みたい内臓に自分を介して送り込む

# 初めての遠隔治療テクニックについて

①エネルギーチェック

②解毒解放テクニック

③経絡遠隔調整

④エネルギーボール

# 同調・調和を意識した内臓治療・筋膜・ 頭蓋仙骨療法

①肝臓治療

②腎臓治療

③腸腰筋

④頭蓋仙骨療法

# 下垂体・視床下部治療

## 【視床下部って何？】

自律神経の最初中枢と呼ばれており、自律神経の調節と本能をつかさどると言われております。間脳の中に視床下部があります。

※間脳とは……脳幹の中で第三脳室を囲んでいる脳の部位を言います。この中に視床下部があります。視床下部以外には、視床、松果体、脳下垂体などがあります。

自律神経系の中核なので、体温調節や血圧や心拍数、睡眠など脳脊髄の中では生命に関与することを統制している。

他にも、情動行動（大脳新皮質と辺縁系皮質）の調節。

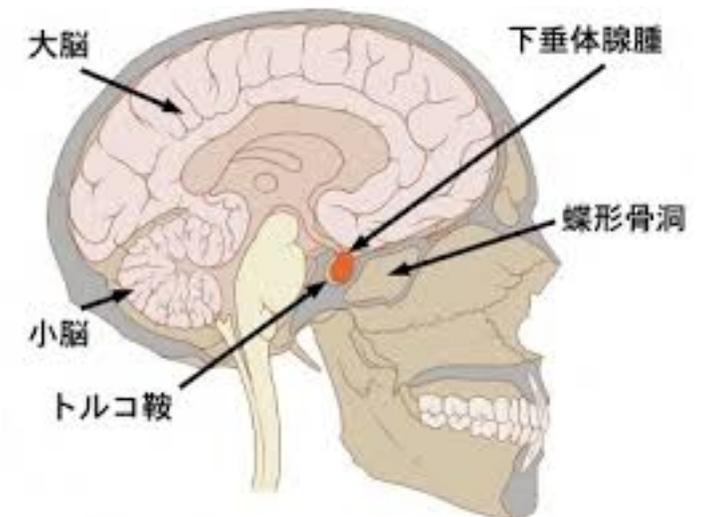
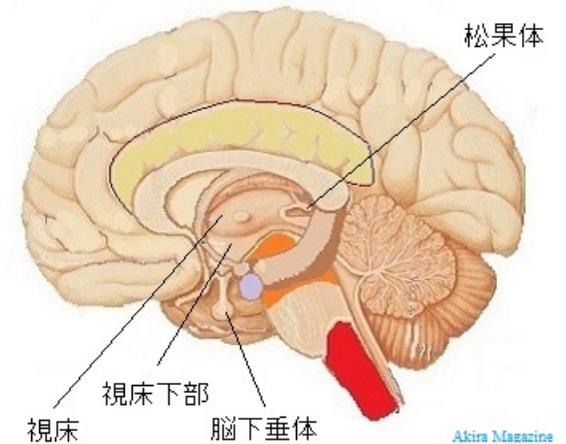
また、内分泌（ホルモン）系の中核も担っています。

## 視床下部ホルモン

視床下部から分泌されるホルモンであり、下垂体に働くことで下垂体ホルモンの分泌を促進または抑制させる。

### 下垂体ホルモンとは？

- ・副腎皮質刺激ホルモン(ACTH) ・甲状腺刺激ホルモン(TSH)
- ・性腺刺激ホルモン ・黄体形成ホルモン(LH) ・卵胞刺激ホルモン
- ・成長ホルモン(GH) ・プロラクチン(PRL) ・バソプレッシン(ADH：抗利尿ホルモン) ・オキシトシン



# 足ゆらし操体テクニック

【治療ポイント】

## コンタクト部位

- ①土踏まず ②指1本ずつにコンタクト ③指全体にコンタクト  
(ポイント)

揺らしは脚だけでなく全体が揺れているような感じで行う。体の中に水をイメージして小さい波を作るような感じで揺らしていくと患者さんが気持ちよくなる揺らしができる。

(足ゆらし操体×筋膜・骨格・内臓・頭蓋・エネルギー治療・)

イメージにより筋膜や経絡調整なども可。

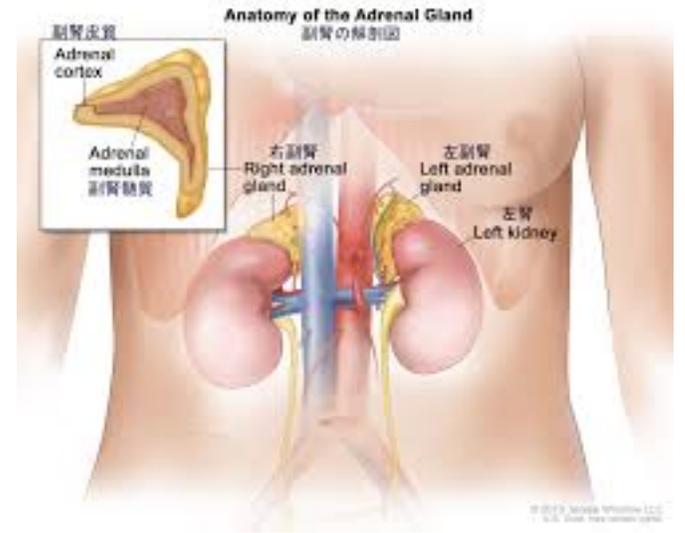
# 副腎テクニック

## 副腎（機能）

- ・抗ストレスホルモン（アドレナリン・ノルアドレナリン・コルチゾール）

## 【評価】

- ・カーフサイン（腓腹筋中央部）
- ・右母指球中央部
- ・第4肋骨内側



# 皆様、本当にお疲れ様でした。

毎日治療練習みんなで頑張りましょう!!

## 【フォローアップセミナーのご案内】

ALLアプローチ協会 HP セミナーご案内ページから申し込み可能となっております。

## 【プレミアムコース再受講のご案内】

6980円にてお好きなコースを再受講可能となっております。

## 【マスターコースのご案内】

セミナー終了日から3日間限定のご案内とさせていただきます。

別紙参照

